

オプティカル・バイパス・スイッチ・ハートビート

NetOptics のオプティカル・バイパス・スイッチ・ハートビートは、インラインのネットワーク・セキュリティやモニタ装置に障害のない常設のアクセス・ポートを提供します。オプティカル・バイパス・スイッチはハートビートで、接続したインライン装置の信号喪失と電源ロスからネットワーク・トラフィックを守ります。

オプティカル・バイパス・スイッチ・ハートビートは、接続した装置へハートビート・パケットを送信して装置とのリンクをモニタします。オプティカル・バイパス・スイッチはハートビートの戻りがないとき、装置が受電状態であっても反応のない装置をバイパスするようにネットワーク・トラフィックを自動的にスイッチします。

オプティカル・バイパス・スイッチは、受電状態にあるときは接続したインライン装置へネットワーク・トラフィックを送ります。この状態では、インライン・トラフィックはすべてオプティカル・バイパス・スイッチに接続した装置へ直接迂回されます。

オプティカル・バイパス・スイッチの電源が失われると、インライン・トラフィックはネットワーク・リンクを通過して流れますが、装置経由では流れなくなります。これにより、ネットワーク装置はネットワークのダウンタイムなしで取り外し、交換が可能になります。オプティカル・バイパス・スイッチに給電が再開されると、ネットワーク・トラフィックはスムーズにインラインの装置へ迂回され、重要な機能の再開が可能になります。

パッシブでセキュアなテクノロジー

- ・ギガビット・ファイバーのインライン・アプライアンスで 1000Mbps の速度でフェール/オープン・モニタ
- ・電源ロス、リンクのロスト、アプリケーションのフェールから保護
- ・クリティカルなネットワーク・リンクの信頼性を向上
- ・高速のオプティカル・スイッチングで最小の挿入ロス
- ・ハートビートのタイムアウトとリトライが設定可能

使いやすい

- ・LED インジケータで電源、速度、リンク、動作のステータスを表示
- ・前面マウントのコネクタで容易なインストールと操作をサポート
- ・シルク・スクリーンのアプリケーション・ダイアグラム図解で導入が容易
- ・オプションの 19 インチ・ラック・フレームでバイパス・スイッチ 2 台を搭載
- ・プロトコル・アナライザ、プローブ、侵入検知/防止システムなど主要ベンダのモニタ装置をすべてテスト、対応可能



動作環境

動作時温度：5 ~ 40
 保管時温度：- 10 ~ 70
 相対湿度：10 ~ 95% (結露しないこと)

メカニカル仕様

電源：
 入力：100 ~ 240V、0.5A、47 - 63Hz
 出力：12V、1.5A
 外形寸法 2.86 x 29.21 x 16.51cm (高さ x 奥行 x 幅)

スプリッタ仕様

ファイバー・タイプ：
 Corning マルチ・モード 62.5/125 μm、波長 850nm
 挿入損失：
 ネットワーク・ポート：1.25dB
 モニタ・ポート：1.25dB
 Corning シングル・モード 8.5/125 μm、波長 1310nm
 挿入損失：
 ネットワーク・ポート：1.25dB
 モニタ・ポート：1.25dB

コネクタ仕様

モニタ・ポート：(2)デュプレックス LC
 ネットワーク・ポート：(2)デュプレックス LC

ケーブル・インタフェース

BPO HBSX LC、BPO HB LX/SX、BPO HBLX LC モデル：
 LC LC ケーブル、3m:4

認証

RoHS 完全対応

| 型番 | 概要 |
|--------------|-------------------------------|
| BPO HBSX LC | オプティカル・バイパス・スイッチ、ギガビット SX |
| BPO HB LX/SX | オプティカル・バイパス・スイッチ、ギガビット LXtoSX |
| RK 2V2 | 2 スロット・ラックマウント・フレーム |

BPO HB LX/SX は、LX のネットワーク・トラフィックを SX のインライン・デバイス用に変換。